

バイオマスタウン構想分析DB

[【リンク】豊浦町バイオマスタウン構想](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口	面積
		公表回	公表年月日			(人)	(km ²)
27	2008.6.30			北海道	豊浦町	4771	233.54
構想の要約		ホタテ養殖の副産物(水産残さ)の堆肥利用等による良好な土づくりやクリーン農産物の流通促進及び林地残材のペレット燃料化とハウスの燃料利用により、町のシンボルかつ主要産業であるホタテ養殖の場でもある「噴火湾の保全」を図る。					
構想に盛り込まれた事業		①リサイクルセンターを核とした“土づくり” ②大規模畜産団地における家畜排せつ物の高度利用 ③林地残材を活用した木質バイオマスの利活用システム					
バイオマス利活用目標		添付別紙参照					
バイオマスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス						
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス			資源作物	
家畜排せつ物	○	稲わら・もみがらなど			資源作物	
農業系廃棄物(廃菌床など)		野菜等非食部		○		
食品廃棄物		間伐材・林地残材		○		
廃食用油		果樹剪定枝		○		
水産加工残さ	○	竹材				
製材工場等残材		その他()				
建設発生木材						
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草						
古紙・廃棄紙						
下水汚泥など						
その他()						

利用するバイオマス変換技術					
マテリアル利用のための変換技術			エネルギー利用のための変換技術		
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○		バイオガス化(メタン発酵)		○
飼料化			直接燃焼		
バイオマスプラスチック製造			ガス化		
その他()			炭化		
			固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)		○
			バイオディーゼル燃料化		
			バイオエタノール化		
			その他()		

バイオマスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事

実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

バイオマス利活用目標

(バイオマスタウン構想書からコピー)

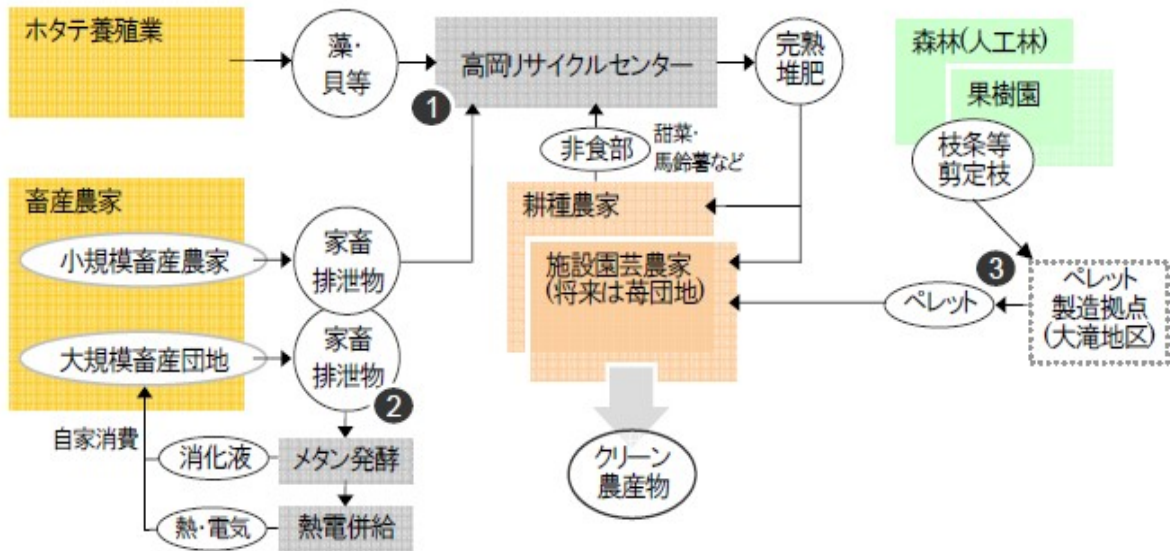
(1) 利活用目標

豊浦町におけるバイオマス利活用の現状は、家畜排せつ物、下水汚泥は堆肥利用されているものの、それ以外は利活用されていない。(利用率:廃棄物系は46%、未利用は0%)。

まず、廃棄物系バイオマスについては、本構想における重要課題であるホタテ養殖の副産物(水産残さ)の堆肥利用を家畜排せつ物や生ごみと併せて堆肥利用を進めることし、その目標利用率を90%とした。次に、農業系残さの堆肥利用(ホタテ養殖の副産物の堆肥利用促進の一環)に加え、林地残材のペレット燃料化を進めることで、未利用バイオマスの利用率を44%となるよう目標を定めた。

バイオマスタウン構想概要図

(バイオマスタウン構想書からコピー)



実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

事業の概要	添付別紙(パンフレット等)参照
	(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)